

## 飼い主のいない猫活動に更なる支援を

質問者 小 川 龍 美

町では、ボランティアグループが、野良猫の避妊・去勢手術を行ったり、子猫の里親探しをするなど、不幸な猫や野良猫被害を減らす活動を行っている。町もどうぶつ基金の避妊手術無料チケット行政枠の確保など活動に協力している。しかしながら、健康診断代、病気・ケガの治療費、エサ代などはすべてボランティアの会費と寄付で賄われており、費用面で活動継続が厳しい状況となっている。行政の更なる支援が必要と考えるが。